

在宅取組型+子育てサロン型(小学校)



学校名等	高山市立江名子小学校
実施日時	平成30年5月の連休中・夏休み中・冬休み中
会場	各家庭
参加人数	全校児童(262名)・保護者
学習課題(分野)	家庭の中で『甲斐性』のある子どもに育てる ～自分の身の回りの衣・食・住に関わってみる～
運営者の願い	家族・家庭を核に、生活の基本を身につけながら、自分のことは自分でやろうとする甲斐性を身につけさせたい。

学習の内容

<取組の全容>

*4月のPTA総会にて母親委員会が提案し、承認される。

取組内容	第1弾	第2弾	第3弾
	『衣』	『食』	『住』
	衣類たたみをしよう!	家族で作ろう 夏休みクッキング!!	ぼく・わたしの 年末大掃除大作戦!!
	☆衣類をたたんだり、洗濯をしたりするお手伝いをしよう。 ・自分の衣類は自分でたたみ、しまうことに興味をもつ。 ・家族の衣類をたたむことで、普段たたんでくれる家族に感謝する。 ・しまう場所を工夫することなどで、家族の一員としての自覚を持つことができる。	☆家族で楽しく料理をし、楽しく食べよう。 ・家族と相談をして献立や材料を決める。 ・学年や興味に応じて、料理のどの部分を行うかは自由。一人で作っても家族と一緒に作ってもよい。 ・準備や片づけに関わられたらよりよい。	☆自分の身の回りのものを整理整頓し、家の大掃除を手伝おう。 ・自分の勉強道具やおもちゃなどを整理整頓し、いる物といらぬ物に分別する。 ・学年や個々の能力に応じて、内容を家族と相談しながら決める。 ・自分の身の回りが片付いたら、家の中を手伝う。 ・身の回りや家をきれいにすることで、清々しい気持ちを味わい、気分新たに新年を迎える。
取組期間	ゴールデンウィーク中	夏休み中	冬休み中

母親委員会 だよりの発行	①取組の案内(保護者向け・児童向け) ②取組後のまとめ(感想の紹介)
-----------------	---------------------------------------

*2月のPTA授業参観後の学級懇談会において、『衣・食・住』の1年間の取組の感想交流を実施。

<保護者の感想>

- 衣**・“危ないかな”と思い、やらせていなかったアイロンがけを教えたら、意外とスムーズにできうれしそうだった。
- 食**・買い物から始め、久しぶりに楽しくわが子と一緒に取り組むことができた。
・たくさんお手伝いをして、できることを増やしてほしい。
- 住**・新聞紙で大きな窓ガラスを一生懸命ふき、親子も掃除の気持ちよさをあじわうことができた。

<取組の成果>

- ・親から子へと、生活の力を身につけさせるきっかけになった。
- ・教え伝える活動の中で、自然と会話が生まれ、家族で家庭の生活を大切に思う気持ちが深まった。また、子どもが家庭内で感謝される体験をしたことで、家族の一員として働くことの大切さを知ることができた。



新学年、PTA会員の皆様にはおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃はPTA活動に深くご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。
さて、先日のPTA総会でご承認いただきました今年度母親委員会では、子ども達の生活のよさを高めるため『衣・食・住』を軸として『衣・食・住』の取組活動の推進を図ってまいります。『衣・食・住』の取組活動は、子ども達の生活のよさを高めるため、家庭での実践を促すことと、学年や興味に応じて、内容を家族と相談しながら決めることとを軸としてまいります。よろしくお願ひ致します。
取組については、新一年生から六年生まで、学年や経験値、興味関心の強弱に応じて『衣・食・住』の取組を実施し、お子さんの笑顔に命をかける取組活動としてまいります。
尚、この取組活動についての取組は、別紙にてご案内致します。今回はお子さんの成長のきっかけとして、**夏休み(衣)**までには取組の成果に提出していただけますようお願い申し上げます。



母親委員会による 計画的で 積極的な活動

- ◎取組の年間計画を綿密に立て、今年度の新たな取組について役員意識を高めた。
- ◎取組について、保護者や児童が理解し、やり遂げられるようにするための挿絵入り通信や、取組後の頑張りを認める通信を、毎回発行した。
- ◎児童が提出した「感想用紙」へのコメント書きを、委員全員で行った。

全家庭における 在宅での取組

- ◎どの家庭でも、都合のよい日に取り組めるようにしたことで、保護者の意識を高め、無理なく取り組めた。
- ◎連休や長期休業日を活用した丁寧な取組が、家庭内のコミュニケーションを深め、児童、保護者ともに次の取組への意欲を高め、満足度を上げた。

取組による プラスの効果

- ◎家族の話し合いを経て、一緒に取り組みながら子どもの頑張りを見届ける「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動の取組となった。
- ◎簡単な家事を分担することにより、家族を敬い、助け合って生活することの大切さが子どもにも伝わった。